

入選

大切な地下水

私は温泉が好きだ。私というか私の家族全員が好きだ。そのため、私も小さい頃から主に母に連れられてよく行った。温泉には成分によって、普通のお湯につかるより体が温まる、肌がすべすべになるなど、体によい様々な効能がある。なんとといっても、湯船が広く開放感があるのがよいところだ。また、お湯が多く、浮かんでいる感じがするのも気持ちがいい。皆さんはご存じだろうか。この温泉は地下水が火山の熱で温まったものであるということ。そして温泉の成分は温泉が湧き出ているところの土に含まれている成分がお湯に溶け出したものだということ。たとえば体が温まる温泉には塩の成分が入っている。こちら辺で言うと熱塩の温泉がそうだ。このように、地下水には水道水と違ってさまざまな成分が混ざっている。

福島県立会津学鳳中学校 二年 丸山まるやま 志穂しほ

地下水は意外と身近な様々な場所で使用されている。たとえば私の地元の喜多方市でいうと、商店街の道路の下に地下水を流すパイプが埋めてあって、雪を溶かすのに一役かっている。これにより、雪道がとても歩きやすくなっている。祖母から聞いた話だが、地下水は一年中温度が変わらないため、雪を溶かすことができるそうだ。私の家でも地下水で雪を消しているのだが、水道水で試したこともあるそうで、

「そのときは全然消えなかった。」
と言っていた。その他にも私の家では、料理や洗濯など日常生活の中のような場面で地下水を使用しており、その分水道代がういている。特に、水をたくさん使う洗濯や雪を溶かすための水を地下水にすることで家計も大変助かっている。その上、夏に水を

飲むときも、管が熱せられることで温度がぬるく感じられることがあるが、地下水は前でもいったように、一年中温度が変わらないため、夏でも冷たくて美味しい水を飲むことができることもとてもよいところである。このように、地下水は私の毎日の快適な生活のためにはならないものである。

しかし、その大切な地下水が出なくなってしまうことがあった。私は地下水が出なくなってしまうことがあるのか心配になり、調べてみた。

インターネットで調べたところ、地下水も枯れてしまうことがあるそうだ。その原因は地下水の使いすぎによる地盤沈下が大きいそうだ。私は、地下水は半永久的に出てくるものだと思っていた。そのため水道代のかからない地下水ばかり使っていたため、これを見てとてつもないショックを受けた。「使い過ぎ」ということに関して身に覚えが多々あったからだ。一度出なくなるともう一度掘るのに大きなお金がかかるそうだ。しかも、お金をかけて掘っても、水が出ないこともある。そのことを知り、私と母は顔が青くなった。

数日後近所の水道屋さんが地下水の蛇口を見に来てくれた。私は大切な地下水が枯れてしまったのではないかと思い、ドキドキしながらいっしょに話を聞いていた。水道屋さんはおもむろにドライバーを取り出した。それから蛇口の管にドライバーを差し込み、何度かつついた。すると水といっしょに赤っぽいものが出てきた。よく見るとサビだった。つまり、水道管にサビがつまっていただけだったのだ。しばらくすると地下水は以前のようにとうめいになり、いきおいよく流れた。

それからは、母も祖母も私も地下水を必要以上に使うことをやめた。もちろん水道水も大切な水のため、節水は常に心がけている。これらの出来事を通して私は水の大切さ、そしてどのようなものであっても限りがあつて、使い過ぎるとなくなってしまうのだということを再確認することができた。これからも、大切な大切な水をずっと使ってゆけるように節水を続けてゆきたい。